

浸透枿のメンテナンス

◇ ポラコンの維持管理

本来の機能を損なわないように、衛生・環境の管理を安全に行い、流出抑制機能及び浸透機能を維持する管理（メンテナンス）が必要となります。

浸透枿は、メンテナンスフリーではなく、定期的な点検・メンテナンスを行うことにより、継続的な浸透能力を長期に渡って維持できます。

浸透枿の点検・メンテナンスのより容易に行うため、ゴミ、枯葉等の流入防止策を提案しています。枿にはパンチングバスケット（写真1）の取付けをお勧めします。

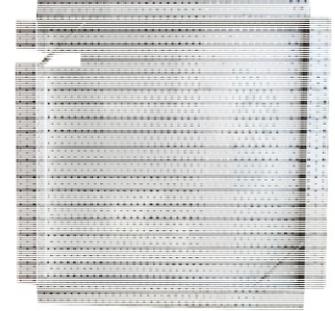


写真1 パンチングバスケット

◇ ポラコンの点検・メンテナンスの内容

点検作業	定期点検 [時期] 年1回以上。雨期の前等。	・破損等、施設状態の点検 ・土砂やゴミ等の堆積状況（メジャー等で確認）	[点検項目] <input type="checkbox"/> 土砂、ゴミ、落葉の堆積状況 <input type="checkbox"/> ゴミ除去フィルターの閉塞状況 <input type="checkbox"/> 樹根の侵入の有無 <input type="checkbox"/> 蓋のズレ <input type="checkbox"/> 施設の破損・変形 <input type="checkbox"/> 地表面の状況（沈下、陥没等）
	非常時点検 [時期] ・大雨が予想される前 ・地震等の災害後 ・周辺での土工事等の終了後	・大雨が予想される前の点検 ・地震等の災害後の破損、損壊等の状況の点検	
	機能点検	・簡易浸透試験による機能確認（バケツ等で注水試験等） ・降雨時の機能確認	
	安全点検	・破損等の施設状態の点検	
メンテナンス	清掃	・土砂、ごみの除去	
	補修修繕	・点検時の破損を発見後の補修	

表1 ポラコンの維持管理・点検内容

◇ 浸透枿の清掃

清掃方法	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃は人力により行う方法と吸引除去等を用いて行う ・内部に堆積した土砂等が詰まった状態の場合、高圧洗浄機で攪拌し吸引する ・壁面は、汚れを剥がしとるように高圧洗浄機で洗い流す ・底塊フィルターを取出し水洗いする
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂等の除去に高圧洗浄機を用いる場合、噴射圧で土粒子を浸透面に押し込み浸透能力を低減させてしまうことがあるため、浸透面に対して垂直に当てないように注意する ・洗浄排水が施設内に逆流しないように注意する

※目詰まり防止装置（フィルター、パンチングバスケット等）が破損している場合、付着物が取れない場合は交換してください。